

浦臼町地域公共交通会議における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

本町は北海道の中西部に位置し、農業を基幹産業とした人口2000人を下回る町である。町の公共交通が過疎化や高齢化の進展の影響を受け民間路線バスが一部廃止になるなど、高齢者の通院や通学の代替交通手段が必要な状況となり、既存バス路線の見直しに合わせて新たな交通体系の構築が必要となった。そのため、町民が安心利用できる交通網として、高校生の通学については廃止された花月砂川線の代替路線としてJR函館本線へ接続する新うらうす線を強化し、同時に本町の生活圏である滝川市、砂川市等への生活路線を確保する。また、農村地域における公共交通の空白地域の解消や高齢者に優しい新たな公共交通として、町全域を区域運行する予約型乗合タクシーを導入し、利便性の向上と乗り継ぎの円滑化を図り、生活交通ネットワークの構築を進める。

生活交通確保維持改善計画の目標

【目標】

町営バス輸送人員 4,724人/年
乗合タクシー輸送人員（鶴沼・晩生内線） 2,257人/年
乗合タクシー輸送人員（美唄線） 75人/年
乗合タクシー輸送人員（奈井江線） 75人/年

令和2年度事業概要

新うらうす線 浦臼駅～奈井江駅（鶴沼経由） 11.1km 運行日数243日 運行回数1,336.5回
乗合タクシー 浦臼町全域を運行区域とする 晩生内方面：8往復便（約41km²） 鶴沼方面：7往復便（約33km²）
浦臼町外を運行区域とする 美唄市方面：2往復便（約18km²） 奈井江町方面：3往復便（約19km²）

地域公共交通の現況

【町営バス】

- ・新うらうす線（5.5往復） 浦臼駅～奈井江駅（鶴沼経由） 11.1km
- ・晩生内線（1往復） 浦臼駅～石狩新宮 7.2km（R2.3.31廃線）

【北海道中央バス株式会社】

- ・滝川浦臼線（平日5往復、土・日・祝日4往復）

【ビジコータクシー】

- ・タクシー事業
- 【スクールバス一般利用有償運行】
- ・浦臼中心部と各方面を連絡
- ・晩生内及び鶴沼方面（登校便1便、下校便3便）

【JR札沼線廃止に伴う代替バス】

- ・月形浦臼線（全日運行・5往復）

協議会開催状況

令和元年3月6日 第4回浦臼町地域公共交通会議

町営バス晩生内線の廃止及び混乗型スクールバス路線変更について

令和2年6月16日 第1回浦臼町地域公共交通会議（書面会議）

町営バス及び乗合タクシーの運行状況及び生活交通確保維持改善計画について

令和2年9月11日 第2回浦臼町地域公共交通会議（書面会議）

町営バス有償運送の更新申請について

令和3年1月13日 第3回浦臼町地域公共交通会議（書面会議）

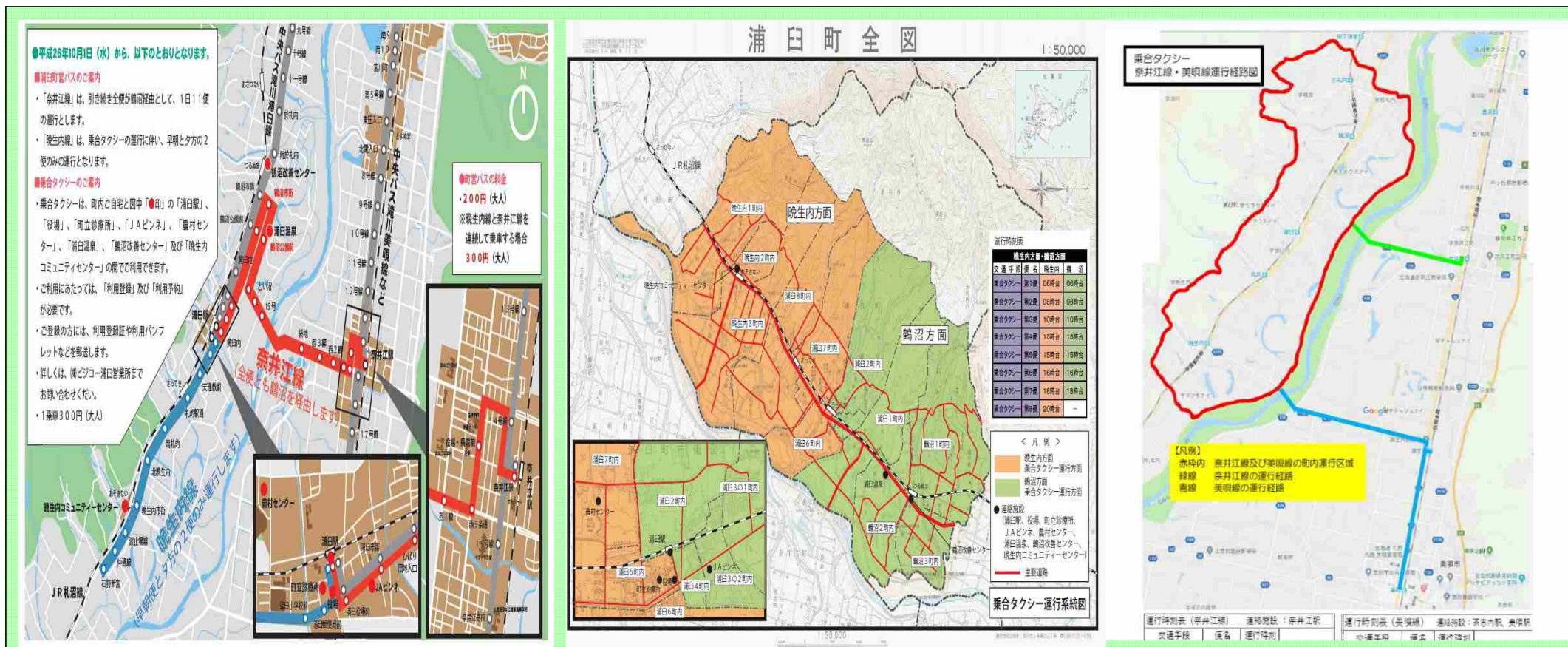
地域公共交通確保維持改善事業・事業評価

令和2年度事業の実施状況

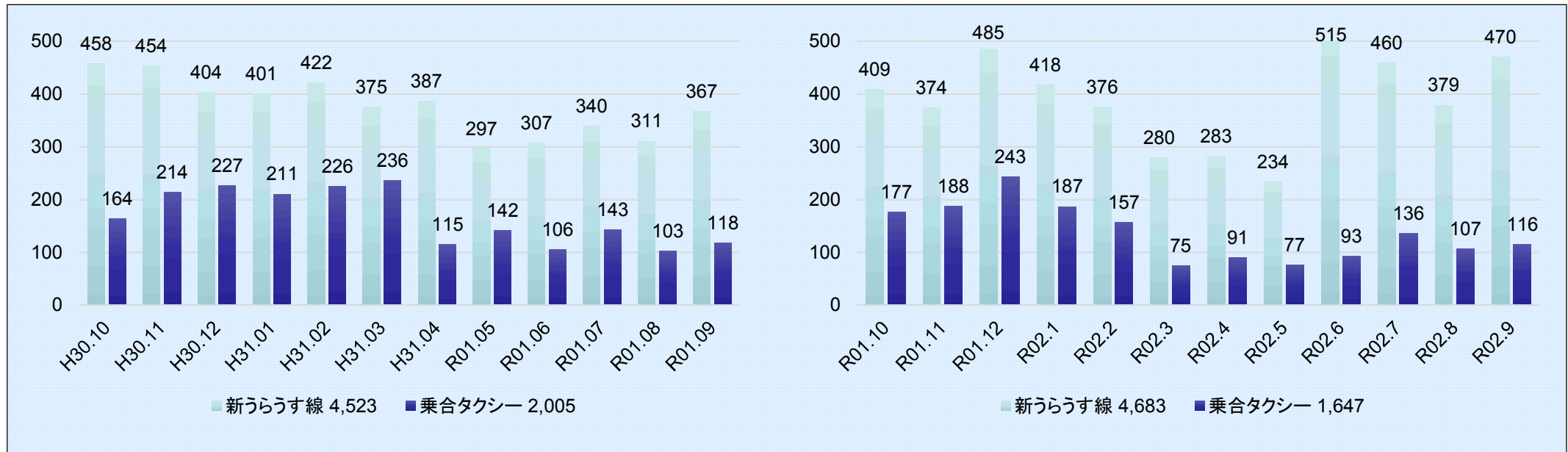
1) プロセス、創意工夫

- ・平成24年度地域公共交通確保維持改善事業を活用。
- ・平成25年4月 新うらうす線の運行開始。
- ・平成25年4月 乗合タクシーの実証運行調査（1ヶ月）
- ・新うらうす線はJRとの接続を考慮し、19時台の便を増便する等ダイヤの見直しを実施。
- ・乗合タクシーは連絡施設を3カ所（休養村センター、鶴沼改善センター、晩生内地区コミュニティセンター）を追加し、ダイヤも町営バスとの連絡を考慮し見直した。
- ・令和2年4月 JR札沼線の廃線により代替交通路線として月形浦臼線の新設及び町営バス晩生内線の廃止、乗合タクシー美唄線及び奈井江線を開設。

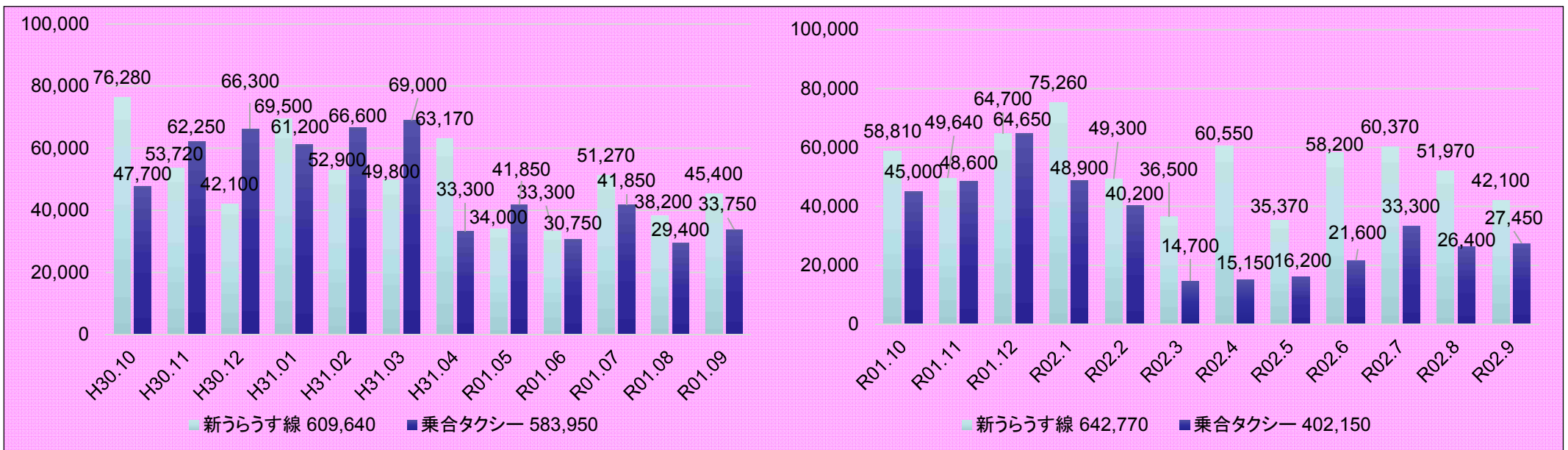
2) 運行系統



3) 利用実績



4) 収入実績（現金・定期券収入のみ）※回数券含まず



5) 事業実施の適切性

【新うらうす線】

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

【乗合タクシー鶴沼線・晩生内線】

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

【乗合タクシー美唄線】

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

【乗合タクシー奈井江線】

事業が計画に位置づけられたとおりに、実施されなかった。

6) 目標・効果達成状況

【新うらうす線】

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の目標値である4,724人/年に対し、4,683人/年の利用者となり目標数値を若干下回った。

【乗合タクシー鶴沼線・晩生内線】

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の目標値である2,257人/年に対し、1,640人/年の利用者となり約27%の減となり目標数値を下回った。

【乗合タクシー美唄線】

町民への周知不足及び新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の目標値である75人/年に対し、7人/年の利用者となり目標数値を下回った。

【乗合タクシー奈井江線】

町民への周知不足及び新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の目標値である75人/年に対し、利用者はなかった。

7) 事業の今後の改善点

【新うらうす線】

新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、引き続き他の公共交通機関との連絡調整し、ダイヤ等の見直しを図る。また、チラシ等を作成し利用促進に努める。

【乗合タクシー鶴沼線・晩生内線】

新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、登録や予約の方法について、チラシ等で周知をし、利用促進に努める。

【乗合タクシー美唄線】

新型コロナウイルス感染症対策及び町民にチラシ等で、登録や予約の方法について、定期的に周知を行い、利用促進に努める。

【乗合タクシー奈井江線】

新型コロナウイルス感染症対策及び町民にチラシ等で、登録や予約の方法について、定期的に周知を行い、利用促進に努める。

8) 地方運輸局における二次評価結果

(令和3年度分と併せて評価)